

規則正しい生活リズムの確立と家庭学習習慣定着のための目安表

新見南中学校区 保・幼・小・中・高

保育・教育の目的―人格の完成を目指し、幼児・児童・生徒の人間として調和(知・徳・体)のとれた育成を行う。	保育園・幼稚園			小学校						中学校			高等学校			
	年少	年中	年長	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
親子のふれあい ・親の関わり	①日ごろから、子どもの話をじっくり聞く、同じ目の高さで考える、深い関心を払う。(親に愛されている実感) ②自分で課題を解決していこうとする能力の育成(自立・自律の支援)															
	①スキンシップ ②一緒に遊ぶ ③絵本などの読み聞かせ ④後片付け ⑤がまんの心を育てる			①一緒に遊ぶ ②会話を楽しむ ③共にする読書 ④共にする課題 ⑤共にする家事						①他の子との比較にとらわれない心の余裕 ②共に語る将来の生き方			積極的に関わる進学・就職			
早寝・早起き・朝ご飯・歯磨き	家族みんなで「できる」ことを目指して、取り組む。															
バランスのよい食事	好き嫌いをしないで食べる。								心身の健康を考え、栄養のバランスを考えて三度の食事をとる。							
身だしなみ	自分なりに身だしなみを整える。			TPOに応じた身だしなみの基礎を身につける。						TPOに応じた身だしなみができる。						
手伝い・仕事 家族や地域の中での役割	できることを楽しみながら目標を決めてがんばる。			目標を決めて家族のために頑張る。				家族に貢献し、地域に参加する。				家庭・地域に貢献する。				
礼儀・あいさつ	明るく元気に自分からあいさつができる。			相手の目を見て明るく元気に自分からあいさつができる。			心を込めたあいさつが相手より先にできる。			TPOに応じた相手に好感を与えるあいさつができる。						
聞く態度	だまって、相手の目を見て話をきこうとする。		だまって、相手の目を見て姿勢良く聞くことができる。			相手の目を見て、相手の気持ちを考えながら姿勢良く聞くことができる。			自分の考えと比べながら、うなずいたり、相づちをうったりして聞くことができる。			相手の意図を理解すると共に、自分の考えをより高める気持ちで聞くことができる。				
起床時刻	6:30	6:30	6:30	6:30	6:30	6:30	6:30	6:30	6:30	定時に自分で起きる。			4点固定 ①起床時刻 ②帰宅時刻 ③家庭学習開始時刻 ④就寝時刻 ※睡眠時間の目安は各自で決める。			
就寝時刻	8:30	8:30	8:30	9:00			9:30	10:00			11時までには寝る。					
目安とする睡眠時間	10時間(年少児は午睡が必要)			9時間30分			9時間	8時間30分			7時間30分					
テレビを見る時間	時間を決めて見る。ノーテレビ・ノーゲームデーに取り組む。												バランスよく時間設定し、情報収集手段として上手な活用をする。			
家庭学習時間				10分 ～20分	20分 ～30分	30分 ～40分	40分	50分	60分+α	2時間以上	平日と休日を平均した週当たりの1日目標学習時間					
											3時間～4時間		4時間～5時間			
主な学習内容				音読、漢字練習、計算練習、自主学習など						予習→授業→復習・自主学習のサイクルを確立			※予習→授業→復習・演習のサイクルを確立 ※資格取得に向けた取り組み			
家庭学習の留意事項				「・・・しながら」をさける生活をする。						テレビを消して、ふさわしい場所で、毎日学習する。						家庭や自己の生活スタイルに合わせて、学習時間を確保する(課題提出の厳守)
その他の取組				「学習の手引き」「家庭学習の手引き」の活用						「生活のしおり」「生活ノート」の活用			「生徒手帳」「進路の手引き」「進路ノート」の活用			